

S2 ↔ S220、E210 ↔ E220 間でのパラメーター変換方法 エムエス機器(株)

S220 のパラメーターには下記の 3 種類があります。

- Duty Factor - S2 の Duty Cycle に相当します。名称が変わったのみで同じものです。
- Peak Incident Power - S2 の Intensity に相当します。
- Cycle per Burst - S2 と同じパラメーターです。

上記のパラメーターの中で、S2 で使用するために変換が必要なパラメーターは「Peak Incident Power」です。

「Duty Factor (Duty Cycle)」、「Cycle per Burst」、「処理時間」はそのまま S2 に入力してください。

下記に「Peak Incident Power」の変換方法を記載します。

① 変換表の確認

下の変換表を確認して下さい。

The table shows the conversion between Intensity (rows) and Peak Incident Power (columns) for different Cycle per Burst (cpb) values. The table is bordered in red and green. A red arrow points to the 'Cycle per Burst' header, and a green arrow points to the 'Peak Incident Power' header. A blue arrow points to the 'Intensity' header.

Intensity	50 cpb	100 cpb	200 cpb	500 cpb	1000 cpb
10	325	300	275	250	230
9	290	275	260	240	220
8	260	250	240	225	205
7	230	225	220	210	185
6	200	200	200	190	165
5	175	175	175	165	140
4	140	140	140	135	115
3	105	105	105	100	90
2	70	70	70	65	60
1	35	35	35	33	32
0.5	17.5	17.5	17.5	17	16
0.1	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5

② プロトコルに記載されている Peak Incident Power、Cycle per Burst の値を確認します。

例えば、S220 のマニュアルに下記の設定が表示されていたとします。

Peak Incident Power : 175

Cycle per Burst : 200

表を参照し該当する箇所を探します。

Intensity	50 cpb	100 cpb	200 cpb	500 cpb	1000 cpb
10	325	300	275	250	230
9	290	275	260	240	220
8	260	250	240	225	205
7	230	225	220	210	185
6	200	200	200	190	165
5	175	175	175	165	140
4	140	140	140	135	115
3	105	105	105	100	90
2	70	70	70	65	60
1	35	35	35	33	32
0.5	17.5	17.5	17.5	17	16
0.1	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5

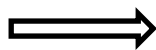
Cycle per Burst の値が 200 であり、Peak Incident Power の値が 175 に該当する箇所を探します。

そのまま左にスライドすると対応する Intensity の値がわかります。

変換表を使用することにより、

Peak Incident Power : 175

Cycle per Burst : 200



Intensity : 5

Cycle per burst : 200

であることがわかります。

変換された設定を S2 に入力して下さい。